

6 千葉の魅力発信

<東京オリンピック・パラリンピックを契機とした活性化>

○東京2020大会に向けたボランティアの確保・育成

(県民生活・文化課、国際課、観光企画課)

86,526千円 (H30 19,329千円)

(債務負担行為 123,000千円)

東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を見据え、千葉を訪れる外国人観光客等へのおもてなしの充実に向けて、コミュニケーション支援体制を整備するため、ボランティアの育成に取り組みます。

また、平成30年度に募集した都市ボランティアについて、研修等を通じて大会に向けた準備を進めるとともに、児童・生徒等もボランティアの参加体験ができるプログラムを実施します。

[主な事業]

- | | | |
|---|----------------------|-----------|
| 1 | 外国人おもてなし語学ボランティア育成事業 | 3,183千円 |
| 2 | 通訳ボランティア養成講座 | 3,000千円 |
| 3 | 外国語観光ボランティアガイド養成事業 | 2,500千円 |
| 4 | 都市ボランティア関連事業 | 77,843千円 |
| | ・共通研修等の実施 | 46,380千円 |
| | ・運営・リスクマネジメント等の検討 | 29,556千円 |
| | ・児童・生徒等のボランティア参加体験 | 1,907千円 |
| | ・ユニフォーム作成 (債務負担行為) | 123,000千円 |

○東京2020大会開催に向けた情報発信の強化事業【新規】(開催準備課) 25,000千円

大会開催1年前に合わせて、東京2020マスコットのモニュメント制作や、東京2020エンブレム・マスコットを使用した本県独自のデザインによる横断幕やポスター等の広報ツールにより、大会機運や祝祭感を醸成します。

[事業内容]

- | | | |
|---|--------------------|----------|
| 1 | 大会公式マスコットのモニュメント制作 | 15,000千円 |
| 2 | 独自デザインの横断幕等による広報 | 10,000千円 |

○東京2020大会への機運醸成に向けた情報発信事業（報道広報課）

10,000千円（H30 5,764千円）

東京オリンピック・パラリンピックの大会機運を醸成するとともに、本県への国内外の関心を高めるため、千葉県の魅力を発信します。

[事業内容]

- ・東京2020大会に向けたプロモーション動画制作【新規】 4,670千円
- ・イベント等における千葉の魅力発信事業【新規】 2,116千円
- ・ちばの魅力発信隊事業 3,214千円

○東京2020大会開催に併せたイベント実施事業【新規】（開催準備課） 5,000千円

（債務負担行為 65,000千円）

大会期間中に多くの県民が大会の感動と興奮を共有できるよう、組織委員会と連携して、競技会場内だけでなく、競技会場周辺においても競技観戦ができるライブサイトを設置するとともに、競技体験コーナーや市町村のPRコーナー等を併設したイベントを開催します。

[事業内容]

- 1 企画関係経費 5,000千円
- 2 実施運営経費（債務負担行為 65,000千円）

○聖火リレー準備・検討事業（開催準備課） 44,500千円（H30 6,247千円）

東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーについて、平成31年夏以降のルート公表に向け、組織委員会と協力し実施に向けた準備検討を進めます。

[事業内容]

- 1 実行委員会運営費 6,237千円
- 2 聖火リレー準備・運営 38,263千円
（ランナー選定計画の策定や関連イベントの企画、関係機関との調整など）

○東京2020大会の文化プログラムを契機とした文化力向上事業

(県民生活・文化課、文化財課)

48,000千円 (H30 23,992千円)

(債務負担行為 222,000千円)

東京オリンピック・パラリンピックの大会機運を醸成するとともに、本県の魅力を県内外に発信し、文化振興と地域の活性化を図るため、東京2020文化オリンピックの一環として、世代や障害の有無を超えて交流できる県民参加型の文化プログラムを実施します。

[主な事業]

- ・千葉・県民音楽祭実施事業 13,850千円

オリンピック・パラリンピック開催1年前にあわせ、プロの音楽家と一般公募の県民による参加型コンサートを実施します。

- ・ちばアート祭実施事業 26,472千円 (債務負担行為 222,000千円)

オリンピック・パラリンピック開催1年前にあわせ、「ちば文化資産」を活用したアート祭(絵画・写真展、ワークショップ等)を実施します。

また、平成32年度の大会期間中に開催するアート祭の準備を進めるため、債務負担行為を設定します。

- ・千葉からはばたく新世代アート展実施事業【新規】 3,500千円

デジタル技術など新たなアート分野に取り組む本県ゆかりの新進芸術家を取り上げた作品展を開催するとともに、県民向けのワークショップを実施します。

- ・ちばミュージアムフェスタ実施事業【新規】 2,500千円

オリンピック・パラリンピックと千葉の文化・歴史、競技を支える県内企業の技術力などをテーマとした巡回展を実施します。

○オール千葉おもてなし推進事業(観光企画課)

57,002千円 (H30 14,000千円)

(債務負担行為 16,000千円)

千葉県を訪れる多くの方々が「また千葉県に行きたい」と心から思えるよう、オール千葉での「おもてなし」の機運醸成を加速するための取組を行います。

[事業内容]

- 1 おもてなしイベント、オール千葉おもてなし隊によるPR活動、オール千葉おもてなしキャンペーン等の実施 14,352千円

- 2 郵便ポストを活用したおもてなし事業【新規】 1,000千円

県内の郵便ポストに県観光情報HPと外国人向け災害時緊急情報サイト等につながるQRコード付きシールを貼付します。

- 3 県境おもてなし作戦 41,650千円

本県へアクセスする上で主要な出入り口となる道路に観光客を出迎えるための看板を設置します。

○海外観光ゲストへのおもてなし力向上事業（観光企画課）

10,000千円（H30 10,000千円）

東京オリンピック・パラリンピック等に向け、県内の観光施設及び宿泊施設の経営者や従業員等を対象に、先進的なおもてなしについて情報を共有する講習会を行い、オール千葉でのおもてなし力向上を図ります。

[事業内容]

- 1 「おもてなしの心」向上研修 1,600千円
- 2 「おもてなしスキル」向上研修 8,400千円

○訪日観光客商店街おもてなし事業（経営支援課） 10,000千円（H30 10,000千円）

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、日本を訪れる外国人観光客などを迎え入れるため、商店街が行う多言語による接客講習会や情報発信の取組を支援するとともに、商店街の関係者を対象におもてなし体制を整えるための研修会を開催します。

[事業内容]

- ・商店街おもてなし支援事業 7,000千円
[事業主体] 商店街団体、商工会・商工会議所
[補助対象事業] おもてなし講習会、
多言語対応商店街ガイド（アプリ）・マップの作成 等
[補助率等] 補助率 1/2（補助限度額 3,000 千円）
- ・商店街おもてなしセミナー 3,000 千円

○食のおもてなし力向上事業〔再掲〕（流通販売課） 5,500千円（H30 7,000千円）

食に関しての魅力ある観光地づくりとおもてなし力向上を図るため、本県ならではの食の魅力として「郷土料理」を知り、味わえる環境づくりを進めます。

[事業内容]

- ・「ちばの郷土料理」再発見事業 5,500千円

○外国人観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備事業（観光企画課）

40,000 千円（H30 100,000 千円）

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、外国人観光客向けに、無料公衆無線LANなどの受入環境を整備する市町村等の取組に対し補助します。

[補助率] 2/3（補助限度額 公衆無線LAN整備5,000千円、モバイル決済端末整備 50千円）

[補助対象経費] 無線LAN利用カード作成費、ルーター設置費、モバイル決済端末設置費等

○外国人観光客向け千葉県周遊コースPR事業（観光企画課）

10,000 千円（H30 5,000 千円）

SNSを活用した外国人観光客ニーズ・動向 調査の結果を踏まえて作成した県内周遊コースについて、冊子やSNS等を活用してPRを行います。

[事業内容]

- ・PR用ガイドブックの更新
- ・ガイドブック、SNS等を活用したPR

○多言語観光案内板整備事業（観光企画課）

10,000千円（H30 10,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客の受入体制を整備するため、外国語を併記した観光案内板の整備を進めます。

○幕張メッセ大規模改修事業（経済政策課）

3,209,020 千円（H30 1,236,410 千円）

（債務負担行為 54,000 千円）

【特別会計日本コンベンションセンター国際展示場事業】

幕張メッセについて、今後の更なる競争力を確保していくため、老朽化が進んだ施設の大規模改修を継続していきます。

[総事業費] 約 160 億円（見込）

[計画期間] 15 年間（平成 28 年度～42 年度）

[平成 31 年度の主な事業]

- | | |
|----------------------|--------------|
| ・特別高圧受変電設備・高圧発電設備の更新 | 1,977,400 千円 |
| ・トイレ・中央エントランスのリニューアル | 1,028,400 千円 |
| ・エレベーターの増設 | 162,900 千円 |

<国内での魅力づくり>

○東京湾アクアライン料金割引事業（道路計画課） 500,000千円（H30 500,000千円）

地域経済の活性化、首都圏の交流・連携の強化等を通じ、千葉のポテンシャルをさらに高めるため、東京湾アクアライン通行料金の引下げを継続します。

[概要]

- ・内容 ETC車を対象に普通車800円など、全日・全車種について引下げ

○観光地魅力アップ整備事業（観光企画課） 280,000千円（H30 280,000千円）

観光地の利便性を高め魅力向上を図るため、多くの観光客が利用する公衆トイレや駐車場、観光案内所等の設置・改修について、その経費の一部を助成します。

[事業内容]

1 観光トイレ

- ・市町村施設 補助率：2/3以内
- ・民間施設 補助率：3/4以内

2 トイレ以外

- ・市町村施設 補助率：2/3以内
- ・民間施設 補助率：1/2以内（市町村補助1/6と合わせて2/3）

○トイレクリーン「C+1」プロジェクト【新規】（観光企画課） 6,800千円

観光客が利用するトイレの管理者等を対象としたトイレ美化に関する実践講座の開催などを通じ、清潔なトイレの維持管理に加えてお客様へのおもてなしを表現する「C+1」の取組を進めます。

[事業内容]

- 1 トイレクリーン実践講座 6,250千円
- 2 トイレ利用者のマナー啓発ステッカー作成 550千円

○バリアフリースター情報発信事業【新規】（観光企画課）

23,000千円

高齢者や障害者の方が安心して観光を楽しめるよう、県内観光施設等のバリアフリー情報を収集し、ウェブサイト等で発信します。

[事業内容]

1 観光施設等のバリアフリー情報調査

県内の観光施設・宿泊施設等のバリアフリー対応状況を把握するため、施設への調査を行います。

2 県内主要観光施設へのモデルルート検討

県内観光地からモデル地域を数か所選定し、最寄り駅や最寄り駐車場から主要観光施設へのアクセスについて、バリアフリー情報を収集し、ルートの検討を行います。

○ちばアクアラインマラソン開催準備事業（体育課） 47,000千円（H30 140,000千円）

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、本県が有する様々な魅力を発信するため、平成32年度に5回目の「ちばアクアラインマラソン」を開催することとし、運営方法の検討やPRイベントを実施します。

[開催日程] 平成32年度（時期未定）

○千葉の魅力発信推進事業（報道広報課、観光企画課）195,500千円（H30 212,500千円）

（債務負担行為 25,000千円）

千葉県の知名度やイメージを高めるため、テレビ、ラジオ、新聞広告による広報に加え、チーバくんを活用したインターネット動画の配信等により、千葉の魅力を県内外に発信します。

[主な事業内容]

- ・テレビ（在京キー局）による映像情報発信 83,962千円
- ・ラジオを活用した情報発信 24,284千円
- ・新聞広告 8,062千円
- ・交通広告 5,000千円
- ・ちばアクアラインマラソンを活用した魅力発信 13,116千円（債務負担行為 25,000千円）
- ・インターネット動画配信 18,882千円
- ・マスコットキャラクター「チーバくん」による情報発信 24,911千円
- ・観光物産情報ラジオ番組 10,500千円

○県産農林水産物魅力発信事業（流通販売課、畜産課、水産課）

40,126千円（H30 45,821千円）

県民及び首都圏の消費者等に向けて、県産農林水産物の魅力を発信するため、トップセールスをはじめとしたPR活動やキャンペーン活動を実施します。

[主な事業]

・知事によるトップセールス	2,210千円
・千葉県フェアの開催	8,760千円
・「チバザビーフ」PR活動	2,235千円
・「千葉の海」丸ごと満喫事業	3,900千円
・千葉ブランド水産物普及事業	255千円
・県産食材を利用する飲食店の拡大推進	1,260千円
・商談会の開催及び出展	8,255千円
・PR冊子、ポスター作成等	2,795千円

○観光プロモーション事業（観光誘致促進課）

89,078千円（H30 92,118千円）

ちばプロモーション協議会による全県統一キャンペーンや、季節に応じた観光プロモーションを展開します。また、中京圏や北海道等からの教育旅行のさらなる誘致に取り組みます。

[事業内容]

・ちばプロモーション協議会による観光キャンペーン	29,000千円
・テレビ・ラジオ等を活用した情報発信	26,000千円
・各種ガイドブック等の作成	31,078千円
・教育旅行誘致事業	3,000千円

○鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業（観光誘致促進課）

15,000千円（H30 21,000千円）

県内での新たな観光需要等を掘り起こすため、鉄道・バス事業者、市町村、観光事業者等と連携し、フリー切符など鉄道を活用した県内周遊プロモーションを実施します。

[事業内容]

県内周遊フリー切符の販売 15,000千円

[利用路線] 県内の主要路線、ローカル線 等

[主な誘客エリア] 東総、九十九里、中房総、南房総エリア等

[販売期間] 秋（予定）

[有効期間] 2日間（予定）

○観光地域づくり育成支援事業【新規】（観光企画課）

40,000 千円

継続的な誘客につながる魅力ある観光地域づくりに向けて、市町村等が行う地域資源を活用した観光コンテンツの開発などの取組に対し助成します。

このうち、広域的な取組や外国人観光客の誘致につながる取組に対しては、重点的な助成を行います。

[事業内容]

- ・補 助 先：市町村または市町村が構成員となる団体
- ・補 助 率：2/3以内、1/2以内
- ・補助限度額：①複数市町村域内での取組 2,500千円×市町村数（最大10,000千円）
②単独市町村域内での取組 2,000千円

○期間限定アンテナショップ事業（観光企画課）

20,000 千円（H30 20,000 千円）

特産品や観光をはじめとした本県の魅力を幅広く情報発信するとともに、市場動向の調査を行うため、都心に期間限定でアンテナショップを出店します。

[事業内容]

- ・設置場所：東京都内
- ・設置期間：1 か月間（11月頃を想定）

○県内発着バスツアー優待プロモーション事業（観光誘致促進課）

10,000 千円（H30 10,000 千円）

鉄道駅・成田空港などから観光地までを繋ぐため、バスツアー等の造成を行う事業者に助成します。

[補助対象] 県内及び首都圏の旅行会社・バス会社等

[補助内容] 新規バスツアー等の造成1本につき5万円

[実施時期] 秋以降

○千葉県映画・テレビ等撮影支援事業（観光誘致促進課）

25,000千円（H30 31,000千円）

（債務負担行為 15,000千円）

観光客の一層の増加及び地域経済の活性化を目的として、県内の魅力的な観光スポット等を広く発信する映画やテレビ番組等のロケーションにかかる費用に対し助成します。

[補助率] 1/2

[補助限度額] 大規模な撮影に係るもの 5,000千円以内

上記以外 500千円以内

[補助対象経費] 県内での宿泊費、施設使用料、食糧費 等

○成田空港活用協議会負担金（空港地域振興課） 25,000千円（H30 25,000千円）

成田空港を活用した県経済の活性化を図るため、官民が連携して設立した「成田空港活用協議会」の事業費等の一部を負担します。

[協議会事業の柱]

- ・成田空港を活用した経済活性化
- ・成田空港を利用する人流・物流の拡大

○半島振興のための来訪者動態調査事業【新規】（政策企画課） 9,800千円

三方を海で囲まれるなど地理的な制約の下にある南房総地域の振興を図るため、関係市町と共に、ビッグデータを活用し、観光スポット等への来訪者の属性や移動ルート等の調査・分析を行います。

[事業内容]

- ・調査範囲（予定）：勝浦市、鴨川市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町
- ・調査観光スポット（予定）：東京湾アクアライン、鵜原理想郷、鴨川シーワールドなど
- ・調査項目：来訪者の居住地域、交通手段、立寄施設、滞在時間など

○（仮称）千葉県多文化共生推進プラン策定事業【新規】（国際課） 1,000千円

今後、県内在住外国人の一層の増加が見込まれることから、県内で生活する外国人と地域住民の双方が共に安心して暮らせるよう、多文化共生に向けた施策を効率的・効果的に進めるため、平成31年度中に「（仮称）千葉県多文化共生推進プラン」を策定します。

○ U I J ターンによる起業・就業者創出事業【新規】

(政策企画課、経営支援課、雇用労働課)

81,500千円

地方への移住・就業等を加速させるため、県内の条件不利地域※への移住、又は特定分野で起業する方に対し、その要する費用の一部を助成します。

※県内の条件不利地域：過疎地域、半島振興対策実施地域等

(館山市、勝浦市、鴨川市、富津市、南房総市、いすみ市、東庄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町)

[事業内容]

・移住支援事業 52,500千円

[対象者] 東京23区の在住者又は東京都・埼玉県・神奈川県(条件不利地域を除く)
在住で東京23区への通勤者

[補助条件] 県内の条件不利地域において中小企業等への就業又は特定分野での起業を行い、移住した場合

[助成限度額] 100万円／1世帯(負担割合：国1/2 県1/4 市町村1/4)

・地域課題解決型起業支援事業 2,000千円

県内の条件不利地域において、地域が抱える課題の解決に資する分野等で起業した方に対し、費用の一部を助成します。

[助成率] 1/2

[助成限度額] 2,000千円

・地域しごとマッチング支援事業 27,000千円

条件不利地域内の中小企業等への就労を支援するため、求人情報や暮らし情報等を一元的に提供するマッチングサイトを運営するとともに、中小企業等に対し求人広告の作成を支援します。

<海外への魅力発信>

○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課）

43,626千円（H30 38,320千円）

成田国際空港を擁する優位性等を活かして、外国人観光客を積極的に誘致するため、海外国際観光展でのPRや商談会等を実施します。

[主な事業内容]

・海外国際観光展・現地商談会等への参加	30,130千円
・現地旅行会社・メディア等招請事業	3,768千円
・観光ミッション団派遣事業	5,706千円
・国内インバウンド商談会	1,203千円

○世界に向けた千葉の魅力発信事業（国際課、報道広報課）

66,000千円（H30 58,000千円）

千葉の魅力を世界に発信するため、観光地や食、文化を紹介するPR動画の配信や、チーバくんを活用した情報発信に取り組みます。

[主な事業内容]

・チーバくんを活用したプロモーション	33,715千円
・県内在住等外国人のSNSによる母国語での情報発信	1,738千円
・海外現地メディアを活用した海外への情報発信事業	2,334千円
・成田空港ターミナルビルへの歓迎メッセージの掲出	9,595千円
・世界に向けた千葉の魅力PR動画の配信	8,813千円

○「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業〔再掲〕

（流通販売課、畜産課、水産課）59,350千円（H30 41,900千円）

県産農林水産物の輸出を拡大するため、これまでのトップセールスの効果を最大限に活用しつつ、PR活動や輸出に取り組む生産者・団体への支援を行います。

[主な事業]

・海外における千葉県フェア等の開催	22,700千円
・バイヤー招へい商談会の開催	5,400千円
・千葉の農林水産物輸出促進事業	24,000千円
・千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業	5,500千円

○姉妹州・友好都市等との交流推進事業（国際課） 20,500千円（H30 8,614千円）

本県の国際交流を促進するため、姉妹州である米国ウィスコンシン州や友好関係にあるドイツのデュッセルドルフ市、台湾の桃園市との交流事業等を行います。

[事業内容]

- ・ウィスコンシン州との交流事業 2,795千円
- ・米国中西部会「日米合同会議」参加費 300千円
- ・デュッセルドルフ市との交流事業 15,014千円

[出張予定期間] 2019年5月

[内 容] 「日本デー」参加、デュッセルドルフ市との意見交換 ほか

- ・桃園市等との交流事業 2,391千円

○訪日教育旅行誘致事業（観光誘致促進課） 38,269千円（H30 38,343千円）

近年増加傾向にある海外からの教育旅行をさらに拡大するため、積極的な誘致活動を展開します。

[対象国（地域）] 台湾、マレーシアを予定

[事業内容]

- ・教育旅行プロモーション事業 8,474千円
- ・教育旅行関係者招請事業 5,160千円
- ・教育旅行資料作成事業 3,160千円
- ・千葉県訪日教育旅行促進協議会負担金 2,400千円
- ・教育旅行の連絡調整体制の整備 19,075千円

○訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業（観光誘致促進課）

29,670千円（H30 29,670千円）

県内で周遊・宿泊する外国人団体旅行客の増加を図るため、海外旅行会社等が県内での観光・宿泊を伴う訪日団体旅行を造成した場合に、団体用バスの手配を支援します。

[内 容] 海外旅行会社が造成したバスツアーに対し、1日あたり3万円の負担金で団体用バスを配車

[条 件] 県内有料観光地へ1ヶ所以上の立ち寄り、かつ県内に2泊以上宿泊すること

○外国語SNSを活用した観光情報発信強化事業【新規】（観光誘致促進課） 12,900千円

外国人観光客を県内観光地へ誘客するため、外国人にとって魅力的な観光コンテンツ記事を作成し、外国語フェイスブックを活用して積極的に発信します。

[対象国（地域）] 米国、オーストラリア、香港、シンガポール、マレーシア

[運営主体]（公社）千葉県観光物産協会（補助率 10/10）

[事業内容]

- ・現地目線での観光コンテンツ取材及びフェイスブック記事作成
- ・閲覧者からの質問への対応

○外国人によるモニターツアー・情報発信事業（観光誘致促進課）

27,000千円（H30 20,000千円）

千葉県観光の魅力を広く海外にPRし、近年増加傾向にある外国人観光客の誘致促進を図るため、海外の大学生等を対象としたモニターツアーを実施します。

[対象国（地域）] 台湾、タイ、マレーシア、シンガポールを予定

[参加者数] 各 10 名程度

○成田国際空港店舗内ミニアンテナショップ事業（観光企画課）

6,000千円（H30 6,000千円）

外国人に向けて、県産品の認知度向上や販売促進を図るとともに、新たな商品開発のためのデータを取得するため、ミニアンテナショップとして成田国際空港内の店舗に県産品を取り扱うコーナーを設置します。

[設置場所] ちばトレードセンター（第1ターミナルビル）

ちばぼうきょう（第2ターミナルビル）

[設置期間] 通年